

ゴクローサン

5963ハート通信



VOL. 108 竹原運輸株式会社

発行日 令和4年7月15日

事務所スタッフからの一言

皆様、日頃は格別のご愛顧を賜りまして誠にありがとうございます。 心より感謝を申し上げます。

正解はない

私たちは子供の頃から、答え合わせみたいなことをやってきました。答えがある、誰かが評価してくれる、最後は水戸の黄門様が裁いてくれる。

もうそんな時代ではないと感じます。答えはそれぞれ自分の中にあって、それを日々の行動の中から導き出していく。感じ取っていく。

そしてそれらを、周りの人が肯定していく時代。多様性の時代になったと思います。 企業は、効率性を追求するのではなく、適応性を追求していく。

それぞれの長所を活かし、 適応する居場所を見つけていく。 そんな会社にしたいと思います。



竹原和行

本社南側に『5963 引越センター』を開設しました

福井市森行町国道 8 号線沿いにあります本社南側に 5963 引越センターを開設しました。

看板を設置し、薄いブルーで建物を塗り替え、引越センター事務所を構えました。平日8時から17時まで事務所スタッフが常勤しています。

事務所の移転、個人のお引越し、大きいものの移動、不用品処分等、ものの移動、設置、廃棄でお困りなら何なりとご相談頂ければ、必ずお役に立つと思います。

又、ユニットハウスの補修、修繕を毎日行っている関係で、<u>建物の修繕、補修</u>をどこよりも安く請け負っております。

こちらも必ずお役に立つものと思います。

暑さ厳しい時節です。又、コロナ感染再拡大が言われています。

皆様のすこやかなご健勝を心よりお祈り申し上げます。

社長 竹原正和



今年の梅雨は無かったのでは?と思うくらい梅雨明けが早く、一気に夏模様となりましたが、皆様、体調はいかがでしょうか?

今回は夏の花についてお話したいと思います。

夏になると水辺に美しい花を咲かせる「蓮(ハス)」と「睡蓮(スイレン)」を観賞しに蓮公園や、睡蓮池に行くのが、この時期の私の恒例行事になっています。ところで皆さんは姿・形がよく似ている蓮と睡蓮ですが、その違いをご存じでしょうか?

蓮はハス科のハス属、スイレンはスイレン科スイレン属で違う植物です。

蓮は挺水植物といい水面から葉を立ち上がせる植物、茎は水面から出ています。

それに対し睡蓮は浮葉性植物といい水面に葉を浮かべるという違いがありますが、どちらも優美な花を咲かせます。

蓮や睡蓮の総称を「蓮華(レンゲ)」と言い、佛教においては「尊い佛の悟り」という意味があるそうです。これらの植物は佛教のシンボルとして尊ばれていて佛様が蓮華の形に模した「蓮華座」の上に安置されているのを目にした方も多いと思います。

「泥中の蓮華」「蓮は泥より出て泥に染まらず」といったことわざがあり、泥に象徴される俗世に生まれても大輪の蓮華(悟り)を咲かせるという事のようです。

蓮の花言葉の代表として「清らかな心」があります。蓮の花は真水のようなきれいな水の中では小さくしか育たない不思議な性質を持っています。泥水が濃ければ濃いほど大輪の花を咲かせるそうで、その泥が俗世間の苦難や苦境に例えられていて、悲しい事、苦しい事、辛い事の中にあって、自らを見失わず成長した人には、悟りは開けるという姿が、蓮の花の成長に投影されたメッセージではないでしょうか? それ以外にも「神聖」「離れ行く愛」「雄弁」が花言葉としてあげられていますが、それぞれが面白い深みのある花言葉となっています。

皆さんも蓮の花のさまざまなストーリーに触れながら花の鑑賞をしてみては、いかがでしょうか? 大橋 哲夫



2年振りに「お茶会」が開催されるとの情報があり、無作法で無礼な私らしく、呼ばれてもいないのに伺いました。

福井で由緒あるお寺様で開催されるお茶会には社中の皆様の気合が入った華展も同時 開催していて久しぶりに心落ち着く瞬間を堪能して参りました。

定例のお茶席の一室ではなく、曲がりくねった木の廊下と階段を登ると素敵な茶室が 設えてありました。古いガラス窓からはお寺の本堂と中庭が一望できて、正に「天空の 茶室」が出現していたのです。

「花開きて世界に香し」 華展のテーマです。

平和を訴えながらの美学とは。私には想像もつかないテーマで、とても勉強になりました。 先生方の大作の中に青と黄色の花を中心に地球を創造(想像)するほどの作品もありました。どの作品もテーマに添っていて自然体で戦争のない香りが伝わってきました。

私の都合で茶席には参加せず、茶室のお設えと華展を拝見して失礼いたしました。

感じたことは、この便利な世の中(世界)に便利さを追求しない「世界」があるんだと痛感いたしました。手作りって作り手のお気持ちが伝わりますよね。面倒くさいことを選択し便利なことは求めず丁寧さを追求していました。

「花は咲くまで待ちましょう咲いたら世界の皆様へ香りをお届けしましょう」 なんだな~。と帰り道の車中で考えておりました。

それと受付で話に夢中になってしまい入館料を失念してしまいました。 ごめんなさい。

帰宅してからインターネットで青と黄色の花名を検索する小生。便利なものを使うと 一つバカになりますね。

不便さの中に真の豊かさを実感いたしました。

社中の皆様に心から拍手です。有難う御座いました。

池上則和



二十四節気では小暑の候ですが、今年は6月中に梅雨明けし猛暑真っ只中で寝苦しい夜が続いています。今年はラニーニャ現象が出ているとのことですがこれも地球温暖化の影響が少なからずあると思います。近年 SDGsという言葉やバッジをよく目にします。持続可能な開発目標として17項目あり、環境や人に対して優しくといった漠然としたことは知っていますが17項目が何か、その中身は何なのかまで知ろうとしたことはありませんでした。この機会に目を通してみましたが、12番目に、つくる責任のみならずつかう責任が取り上げられていることにハッとしました。これまではつくる側の責任に、より重きが置かれていたように思います。どんなに注意をはらってつくったとしても、つかう側が乱雑に扱ったなら意味がありません。車内でマクドナルドのコーヒーがこぼれて火傷したのはマクドナルドの製造責任だとして莫大な損害賠償がアメリカであったという話を聞いたことがあります。普通に考えればおかしな話ですが、つかう責任をないがしろに考えていた結果だと思います。

日本には古来お互い様という教えがありますが世界が その方向になってきたのかなあと感じます。 近江商人の「三方良し」の教えが ますます光っていくように思います。



景山恒司

寝苦しい熱帯夜が続きますが、夏バテなどされていませんでしょうか

今年は梅雨時期が最短で日々猛暑が続いていますが、我が家の 102 号室に居候したツバメには暑さなど関係なかったみたいです。

産卵6個中 I 個は卵のままでしたが、5 個は孵化して6 月末には5 羽とも無事に巣立ちました。完全に巣立つまでの3 日間は雛が飛ぶ練習?近くの止まり木まで飛んで行ったり来たりと、完全に全羽巣立ったかなと思っていると夕方には5 羽とも巣に戻ってたり、翌日は3 羽だけになり飛んだり戻ったり親から餌をもらうところや鳴き声などで賑やかでした。

去年から玄関前に巣を作りやすいように外壁に棚(101号室)を設置して見事に営巣してくれましたが、その 101号室の雛達はカラスなどに襲われる危険がある為かあっという間に巣立ったので飛ぶ練習などじっくりと見る事ができませんでした。今年は家の裏側に 102, 103号室を設置して 102号室の巣立った後を見るとツバメがいない事で寂しい気持ちにもなりましたが、雛達が成長して来年来てくれるように願い巣の下のフンなどを清掃しましたが、それから1週間後来年まで待つ事なく、今回とは別の場所 103号室に同じ親鳥なのか別の親鳥なのか分からないですが巣作りが始まって現在 5個抱卵中です、こんなに暑い中抱卵しなくても孵化するのではないのかなと思うのですが・・・?このまま育てば 7月末か 8月初めには巣立ちかなと思います。

暑い中雛達頑張れ無事に成長しますように。 また清掃作業もしなくては・・・。

越 邦治

いつもお世話になりありがとうございます。

短い梅雨が明け、いよいよ「夏!」と言うと海・山・花火・すいかを連想したのは 遥か昔の若い頃。今は猛暑・大雨・加齢臭でしょうか。

我が家の末娘は深夜に友達と集まる事が楽しくてしょうがない様子です。親としては心配が尽きません。せめて無事で他所で迷惑を掛けないように楽しんで欲しいです。

話しは変わりますが、ネットニュースで緊急車両に進路を譲らない車の記事が有りました。救急車から「病人を助けたいんです」と連呼していたということでした。 緊急車両に進路を譲るのはマナーではなく義務なので譲らないと違反です!が、 法令遵守の思考ではなく、良心か思いやりかで譲れる運転者を増やしたいなと感じました。

末の娘が、自分はもちろん友達も他人に思いやりを持ちつつ遊んで早めの帰宅を 願う日々です。

辻川 伸吾

最近アクティブラーニングというものが注目されているそうです。

アクティブ ラーニング とは教師の話を一方的に聞くだけの受動的な学習ではなく、主体的・能動的に学ぶことができるような学習方法の事をいうそうです。

このアクティブ ラーニング が注目されているのは時代の変化のスピードが上がり続けている事が背景にあるそうです。従来のような言われた事をやるだけの働き方や生き方では時代に適応するのが難しくなりつつあります。この変化に適応するために主体的に判断をする力を身に付けて、多くの情報にアクセスしながら様々な出来事を経験しつつ多様な社会の中で自分を位置づける力を養う必要があります。

いろんな事に興味を持ち挑戦し知っていくことが

自分の幅を広げる為にも時代の流れについていく ためにも必要な事かもしれませんね。



谷口 学

毎日の暑さに早くも夏バテ気味の今日この頃です。前回もハート通信の原稿締め切り前日の土曜日、慌てて原稿作成していたのだと、このページを 2 か月ぶりに開いて思い出しました。まぁ、学習していない事と、成長していない事を、思い知りました。

さて、私は 2 人の娘がおりまして、長女は大学 | 年生、次女は高校 | 年生と、正に今が 一番輝く年齢というところでしょうか。 毎日楽しく、忙しく日々を送っている模様です。

わたくし、子供たちへの教育方針として、というと、エラそうな言い方に聞こえますが、一貫して小さい時から言っていたことがあります。

たとえテストでどんな悪い点数であっても、通信簿がイマイチでも叱ったことはありませんし、「勉強しなさい」と、言ったことも一度もありません。ただ、I つだけ伝え続けたことが「なりたい自分に成りなさい」それだけはずっとずっと言い続けました。

今の娘達を見ていると、やっと私の想いが理解してくれたと感じる出来事が増えてきました。「心からなりたい自分を見つける、想像して描く、じゃあ、どうするか」その回路が芽生えて来てくれた事を、この頃感じて嬉しい気持ちになります。今まで、勉強は2の次3の次であった長女。高校時代は部活動のマーチングに明け暮れた毎日を送っていました。県外の大会や、遠征、合宿等、多忙な毎日でした。本当に良く練習していました。先輩・後輩・そしてコーチ陣と、良き仲間に出会えたことも大きな財産となっているはずです。お陰様で現在看護師になる夢に向かって日々充実した生活を送っているようです。次女はこれまた運動大好き女子で小学低学年より地域外の陸上クラブに所属し中学も陸上今も高校陸上部での練習、自主練も含め真面目に取り組む毎日です。唯一姉との違いは勉強も大変よく頑張る子で、我が子でありながらも、親がその姿勢を学ぶことがあります。

結果全く違うタイプの娘ですがよくよく見ていると大変似ているのかと、気が付きます。 やっぱり姉妹なのですね。偉そうに親を演じていますがもはや子供の姿をみて感じ、教え させられ、励まして貰っている所です。 成長って素晴らしい!

諸先輩から見れば、私なんぞまだまだハナタレ小僧。娘達の様に、もっと「こうしたい・こうなりたい」と夢を描いて挑戦して暮らしたいものです。



白崎 直樹

いつもお世話になっております。毎日大変暑い日が続いております。

最近、何もかも値上がりですが、我が家は実家からタマネギ、じゃがいも、きゅうり、ナス等沢山の野菜をもらっています。今年は、暑くなるのが早くて、野菜が次から次へと実るため取りに来て欲しいと有難い連絡をもらっています。

野菜高騰の折大変助かっています。

夏場で余り食欲がない時期ですが、頂いた野菜で何とか工夫し、この夏を乗り越えて行きたいと思います。皆様もバランス良い食事を心掛けて下さい。

この夏はお出かけしたりすることも多いかと思いますが、

十分気を付けてお過ごし下さい。



吉川 佳代

いつも、ありがとうございます。

暑い日が続いていますが、皆様体調にお変わりありませんか?

湿度が高いと体調がスッキリしないので、原因は何なのか調べてみました。

湿度が高いと発汗がうまく機能せず、代謝が悪くなり、体が冷え、水分や老廃物が溜まりやすくなり、むくみ・だるさ・めまい・食欲不振・頭痛・肩こりなどの症状が出やすく、熱中症にもなりやすいようです。

対策として、

- ① 睡眠をしっかりとり朝日を浴びる
- ② 野菜・果物や温かい物を食べる
- ③ 湯舟に浸かって発汗

など…、いつも以上に生活リズムを整えて 「体と心を休める」事が大事なようです。

まずは、〈質の高い睡眠がとれる環境を整える〉 ことから始めてみようと思います。

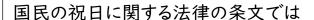


笠島 弘江

お世話になっております。竹原運輸事務の中野です。

7月は国民の祝日である「海の日」があります。

みなさん、この「海の日」の由来を知っていますか? 気になって調べてみました。



「海の恩恵に感謝するとともに、海洋国家日本の繁栄を願う」と記されているようです。

この「海の日」ができた歴史は明治時代にまでさかのぼります。

明治天皇はたびたび全国を巡幸される方で

青森県から函館を経由して横浜に帰ってこられた日を「海の日」としました。

ちなみに長く「海の記念日」と呼ばれていましたが

平成8年から「海の日」として祝日になったそうです。

海の日はただ単に海で遊ぶだけじゃなく、

日本人として海の恩恵も忘れずに過ごしたいなぁと思います。



中野 夏海

いつもお世話になっております。

もうすぐ子どもたちは夏休みですね。

8月は12か月のうち最も交通量が多く、5番目に交通事故発生数、死亡者数が多い時期であり、速度超過と信号無視の違反が増加するそうです。交通量が多い中の速度超過は、適切な車間距離が保てず追突事故に繋がる危険性もあります。

弊社も安全規則4か条の中で『車間時間4秒』の標語を掲げています。

運転者が走行中に危険を発見、認知してからブレーキをかけ、自動車が完全に止まるまでには、ある程度の時間と距離が必要になります。

自動車を運転する時、特に他の自動車に追従して走行する時は、 常に"秒"の意識をもって速度と停止距離に留意し、

危険が発生した場合でも安全に停止できるような速度 または距離を保って運転する必要があります。

いつも時間と心に余裕を持って

行動するよう心掛けたいですね。

森陰 瑛津子

